

ひのだい学童クラブ
東光寺小学童クラブ
南平小学童クラブ
南平小よつば学童クラブ
保護者各位

日 野 市 子 育 て 課
子育て課長 滝瀬 祐介
(公印省略)

学童クラブの運営委託に係る保護者説明会について（報告書）

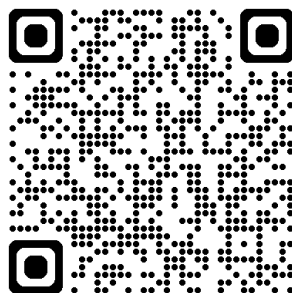
日頃より、日野市の学童クラブ事業にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

令和 7 年度 4 月 24 日（木）と 4 月 25 日（金）において『ひのだい学童クラブ、東光寺小学童クラブ、南平小学童クラブ民間活力導入（運営委託）に係る保護者説明会』を開催しました。ご多忙の中、ご参加いただきありがとうございます。

当日保護者の皆様からいただきましたご意見や質疑応答について、報告をさせていただきます。今後とも、学童クラブ事業にご理解を頂きますようお願い申し上げます。

※下記の二次元コードをスマートフォン等で読み込んでいただくと、当日配布した資料を公開している WEB ページをご確認いただけます。別途、紙の資料が必要な方は、個別に学童クラブ職員にご相談ください。

【配布資料公開ページ二次元コード（URL）】



日野市	子育て課
連絡先	514-8636（直通）
E-Mail:	jidouf@city.hino.lg.jp
担当	梅田・藁谷・中里

ひのだい学童クラブ、東光寺小学童クラブ、南平小学童クラブ 民間活力の導入（民間委託）に係る保護者説明会の報告

【実施日】

- ・ 令和 7 年 4 月 24 日（木）
参加者：30 名（内オンライン：29 名）
- ・ 令和 7 年 4 月 25 日（金）
参加者：15 名（内オンライン：13 名）

【主な質問】

学童クラブの委託業者に関する Q&A

Q：民間活力を導入しないと延長できないなどの問題があるのか？

A：延長時間の拡大に伴う、人材の確保という課題に対して、民間委託をすることにより、人の配置の柔軟さ、また事業者の人員・人材確保により、その解決を図っています。

Q：民間業者というのは例えばどのような業者か？人材派遣会社のようなところなのか？

A：現在、市内で運営している公設民営は、人材派遣会社ではなく、例として学童クラブ事業や児童館・保育園等の事業を行っている事業者委託しています。

Q：委託する事業者は学童ごとに異なるのか？

A：学童クラブの委託事業者は、学童クラブごとに選定するため、異なる事業者の可能性もあります。

Q：委託業者の選定は、保護者は携わず、選定委員会の方のみで業者を決めるのか？

A：委託業者の選定は、子育て課や児童館長などの職員で構成された選定委員会にて決定いたします。第 2 次選定委員会は、保護者の方に傍聴していただくことが可能です。

Q：委託の契約期間が基本的に 1 年とあるが、次年度、新規の事業者になることもあるのか？また、これまでに事業者を変更した学童クラブはあるのか？

A：すべての公設民営の学童クラブにて、毎年、子育て課と児童館の職員とで、学童クラブの運営が滞りなく行っているか評価し、評価の内容によって、次年度の契約を再度行うか判断をしています。
過去の事例では、事業者を変更した学童クラブはありません。

学童クラブの運営体制に関する Q&A

Q：民間へ委託することで、学童クラブの運営管理を児童館が行っているという体制に変更はあるのか？また、学童クラブで怪我が発生した際は、管轄の児童館へ連絡を行う体制にも変更はないか？

A：公設公営・公設民営いずれもエリアマネージャーが関与する体制を維持し、組織としての運営体制に変更はありません。また、怪我の報告について、児童館及び主管課である子育て課にも随時報告を継続して行います。

Q：民営化することによって、安全性や見守り環境に差が生じてしまう不安感がある。些細な不安点であっても、相談する窓口はあるのか？

A：公設民営の学童クラブには、施設長を必ず設置するため、施設長へご相談いただくか、学童クラブの職員や施設長、運営会社本社の運営管理につきまして、お気づきの点等ございましたら、お電話またはメールにて子育て課へお伝えいただければと思います。

Q：4月の年度当初や冬季の職員の方による送りや弁当持参時の冷蔵保管は継続されるか？

A：すべて継続されます。

Q：4年生の8月の受け入れについて、民間へ委託することで、確実に実施されるようになるのか？

A：公設公営、公設民営問わず、受け入れが可能な学童クラブにて、例年通り実施いたします。実施する学童クラブは、年によって異なるため、受け入れの状況については、6月号の広報及びHPにて、ご確認くださいますようお願いいたします。

学童クラブ振り分け基準と運営時間に関する Q&A

Q：南平小学童クラブ（公設民営）と南平小よつば学童クラブ（公設公営）の学童クラブを保護者が選択できるのか、どのような基準で振り分けるのか？

A：前年度から継続して利用される方については、基本的に同じ学童クラブに入所できるよう調整を行います。しかし、公設民営になることで、育成時間が拡大されるため、午後7時までの利用を希望される方は、南平小学童クラブにて受け入れができるよう調整を行います。

※定員数もありますので、必ずしもご希望に沿えない可能性もございます。ご了承ください。

Q：南平小よつば学童クラブは並行運営とあったが、南平小よつば学童クラブも土曜日は8時開所になるのか？

A：南平小よつば学童クラブは公設公営のため、これまで通りの8時半から育成開始となります。

南平小よつば学童クラブで来年度、朝8時から夜7時までの育成をご希望されるお子様は、南平小学童クラブにて受け入れができるよう調整を行います。

※夏休み等の一日育成につきましては、南平小よつば学童クラブも平日は午前8時から開所となります。

引継ぎ体制に関する Q&A

Q：1月から3月の引継ぎ期間の間は、現在いる学童クラブの先生に加えて、新規の事業者の方を含め、大人数で見守る（育成する）状況となるのか？

A：現在の学童職員は3月31日まで運営に携わります。そして、1月から3月の引継ぎ期間中、段階的に、翌年度から施設長となる方や常勤職員が現場に加わります。

1月の期間は、施設長となる方が、まず施設に入る形になっています。2月ごろから、常勤の職員が入るため、日によって人数が多くなることもあります。配置を考えながら、いろいろな生活の場面で引継ぎを行っていきます。

【エリアマネージャーからひと言】

● ひらやまブロックエリアマネージャー

現在、ひらやまブロックで管轄している7つの学童クラブのうち、2施設で民間委託による運営を行っています。その2施設で行った引継ぎの様子をお伝えいたします。

エリアマネージャーが窓口として関わり、市職員から民間の事業者へ、1月から3月の3か月間引継ぎを行います。4月のスタートがお子様及び保護者の皆様にとってスムーズに安心して迎えていただけるように、事務的な引継ぎや子どもたちの育成についての引継ぎを進めます。また、1月から3月まで事業者が施設に入ることによって、子どもたちと関わりを深め、少しでも新しい学童支援員の顔を覚えてもらうことが、4月のスタートに直結していくと考えています。

そして、新年度からもエリアマネージャーが定期的に巡回し、事業者のフォローをしていきます。放課後の生活を子どもたちが豊かに過ごせるように、引継ぎを進めていきたいと考えています。

● さかえまちブロックエリアマネージャー

現在、さかえまちブロックでは、管轄している4つの学童クラブのうち2施設が民間委託で運営を進めています。その2施設で行った引継ぎの様子などをお伝えいたします。

まず、4月から新しい学童支援員になることや育成時間が長くなることを子どもたちに説明を行います。そして、子どもたちのことを丁寧に引継ぐことが重要であると考えていますので、引継ぐ内容をかなり計画立てて行っていきます。

1月から3月にかけて、連絡帳や、冬や4月中の送りなどの事務的・実務的なことを引継ぎ、午後からは、実際に子どもたちの育成に事業者が入り、子どもたちと一緒に遊ぶことで、関係性を築いていきます。子どもたちには、新しい学童支援員との交流と共に、市職員との時間も大切過ごせる3か月間となるよう丁寧に関わりながら引継ぎをしていく形になります。